



解題

一、沙州地志殘卷 後漢乾祐二年撰

此ノ殘卷ハ佛典ノ裏面ニ拙劣ナル文字ヲ以テ記サル。

其ノ五代漢ノ乾祐二年(949 A. D.)ノ撰ニ係ルコトハ殘卷第二行第三行ノ記スル所ニ依リテ知ルベク、第五行ニ「今大漢乾祐六年己酉歲」トセルハ、干支ヲ以テ考フレバ二年ノ誤ニ外ナラズ。卷中沙州境内ノ山水城邑等ノ名ト道里トヲ記スルコトノ密ナル、スタイン氏獲ル所ノ燉煌錄及ビ唐光啓元年書寫ノ沙州地志ニ優リ、殊ニ卷首敦煌莫高窟ニ關スト思ハルル記事ニ於テ、之ガ永和八年(九年譌)ノ創建ナルコトヲ示セルハ、今殆ンド唯一ノ史料ト爲スベキガ如シ。殘卷ハ其ノ半ニシテ道里ノ記述ヲ了ルヤ、一